

平成16年3月期 第1四半期業績の概況(連結)

平成15年8月11日

上場会社名 日本無線株式会社

(コード番号:6751 東証第1部)

(URL http://www.jrc.co.jp)

代表者 役職名 取締役社長 氏名 牟田 忠弘

問合せ先責任者 役職名 取締役(総務、経理担当) 氏名 岡島 昂一 (TEL:(03)3345-5027)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

(1) 売上高(連結)

	百万円	%
16年3月期第1四半期	56,567	5.6
15年3月期第1四半期	53,570	-
(参考)15年3月期	259,380	-

(注) 売上高は、当該四半期までの累計値である。

パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示す。

セグメント別売上高(連結)

	無線通信 機器事業	半導体・マイ クロ波管事業	医用電子 機器事業	消去	計	対前年増減(率)	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
16年3月期第1四半期	31,459	15,633	10,109	635	56,567	2,997	5.6
15年3月期第1四半期	30,475	13,804	9,687	396	53,570	-	-

[売上高に関する補足説明]

無線通信機器事業では、官公庁向けシステム機器が下期に多く出荷されるため、第1四半期の売上高は年間売上の規模と比較して少ない傾向があります。当第1四半期の出荷についてはほぼ計画通り推移し、子会社の携帯端末販売の伸長により前年同四半期比増収(3.2%)となりました。

半導体・マイクロ波管事業では、今年1月に設立した(株)エヌ・ジェイ・アール福岡が当第1四半期より本格稼働となったことにより、前年同四半期比増収(13.3%)となりました。

医用電子機器事業では、医用分析装置部門のOEM製品の拡販等により、前年同四半期比増収(4.4%)となりました。

このような状況の中で当社の連結売上高は565億6千7百万円となり、前年同四半期比29億9千7百万円(5.6%)の増収となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

第1四半期の業績は、概ね5月20日に発表した予想通りに推移しておりますので、当期の業績予想の修正はありません。

なお、既にお知らせしましたとおり、当社は早期退職優遇特別募集を行った結果、退職特別加算金の支出による特別損失として約17億円を計上する予定ですが、保有資産の一部売却等を検討しており、それによる特別利益の計上を見込んでおります。

以上